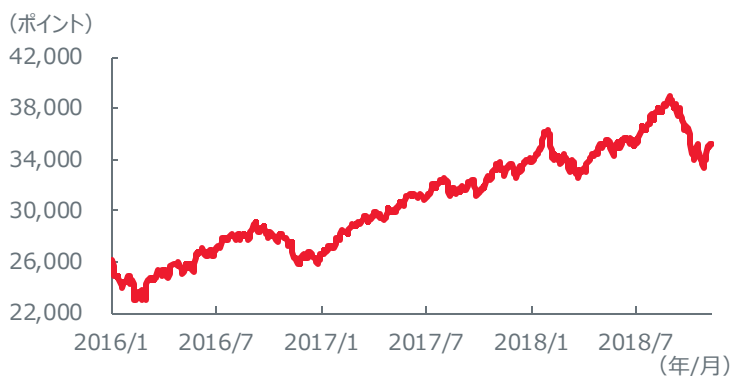


India Weekly

2018年11月12日

eastspring
investments

(対象期間：2018/11/5～11/9)

【株式市場】SENSEX指数の推移
(2016年1月1日～2018年11月9日)

【株式市場】

前週末発表の米雇用統計が強い内容だったことを受けてアジア株式市場全体が弱含んだことから、週初のインド株式市場は連れ安となりました。その後は企業業績は堅調との見方から上昇傾向となりました。9日は小幅な動きにとどまり、週間では上昇となりました。

2018/11/2	2018/11/9	変化率
35,011.65	35,158.55	+0.42%

※7日はヒンドゥー教の新年の祝日（ディワリ）のため、株式市場は1時間の特別セッションのみ、8日は祝日のため休場。

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2018年11月9日)

【債券市場】

週初は対米ドルでのルピー下落が嫌気されて10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。しかし、6日はインド準備銀行（中央銀行、RBI）による国債買い入れオペが下支えとなり、連休明けの9日も原油安が好感されて10年国債利回りは低下（価格は上昇）したため、週間では利回り低下となりました。

2018/11/2	2018/11/9	変化幅
7.781	7.763	-0.018

※7日、8日は祝日のため休場。

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移
(2016年1月1日～2018年11月9日)

【為替市場】

週初は前週末の米雇用統計を受けてルピーは対米ドルで下落しましたが、米国の中間選挙が終わって不透明感が後退したことなどからその後は反発しました。円が対米ドルで下落したことから、対円でもルピー高となりました。

2018/11/2	2018/11/9	変化率
1.557	1.570	+0.88%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することをご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号ノ加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ